

1・2年生

学習のめやす

15分～30分

こんな時期です……

- * 一人で学習の内容や方法を定めることは、まだ無理です。身近な大人の手助けが必要です。
- * 「やったね」「よくできたね」等ほめると、すばらしくやる気ができます。
- * 「どうして？」何にでも関心をもち、知りたがります。
- * 「早寝早起き」「朝ごはんをしっかり」「朝の排便」「正しい姿勢で座る」「静かに話しが聞ける」等の基本的な生活習慣が身につくと、学習の習慣も身につきます。

学校では、こんなことをやっています。

- * 「読み・書き・計算」など基礎的な学習が始まります。
- * 教科ごとの45分間授業が基本です。先生の話をしっかり聞いて学習します。
- * 生活と結びついた学習が多く、具体物を使ったり、実際に体験したりします。
- * 繰り返し練習することで、力のつく学習内容がたくさんあります。



☆☆ 家庭学習 こんな方法・内容で ☆☆

国語

- 音読 大きな声で、はっきりとすらすら読めるように毎日練習しましょう。
- 漢字 鉛筆を正しく持って、書き順に気をつけてゆっくり書きましょう。
- 読書 読み聞かせてあげましょう。年齢にあった本をまわりに置きましょう。
- 日記 素直な言葉で書き、読んでもらうことの喜びを感じられるよう、ほんの一言からでも……。

算数

- 計算 楽しみながら計算になれるように。初めはゆっくり、正しくできたら少しずつスピードをあげて。間違った問題は、必ずやり直すことです。手順を唱えながら行うのも身につく方法です。

その他

- ☆ 休みの日には、時間が許すなら、親子で一緒に楽しいことをやりましょう。
出かけることもいいですが、花の水やり・犬の散歩・日曜大工等を親子で一緒にやるのは子どもはうれしいものです。

家庭学習のポイント

①最後までやり終える！～家族も一緒に～

「宿題は、最後までやること」を守らせましょう。最後までやったかどうかを家族の目で確かめましょう。根負けせずに、粘り強く働きかけることにより習慣づきます。

②子どもにも家事を！～高学年・中学年になっても～

お手伝いというより仕事の分担です。手の巧みさはもとより、学習に必要な根気・集中力・段取りの能力そして、家族の一員であるという自覚が育ちます。学年があがっても「あなたは勉強していればいいのよ。」ではなく、させるべきだと考えます。

③子どもが見ています！

～子どもは親の言うようにはならない。親がしているようにする～
「勉強しなさい」といいながら、大人がテレビを見ていては……。